

環境調査結果のお知らせ

平成25年2月7日午前9時から浦ノ内湾の環境調査を行いましたので、結果をお知らせします。

概況

湾内の環境は、水温11～14℃、塩分31～33、溶存酸素濃度6～10mg/lでした。
透明度は5～6mで、有害種は確認されませんでした。

水温と塩分(表1・2)

湾内の水温は10.85～13.58℃、塩分は30.69～33.11でした。前回調査時(H25.1.11)と比較して、水温は2～5m層が1℃上昇、塩分は1～3低下していました。

溶存酸素濃度(表3)

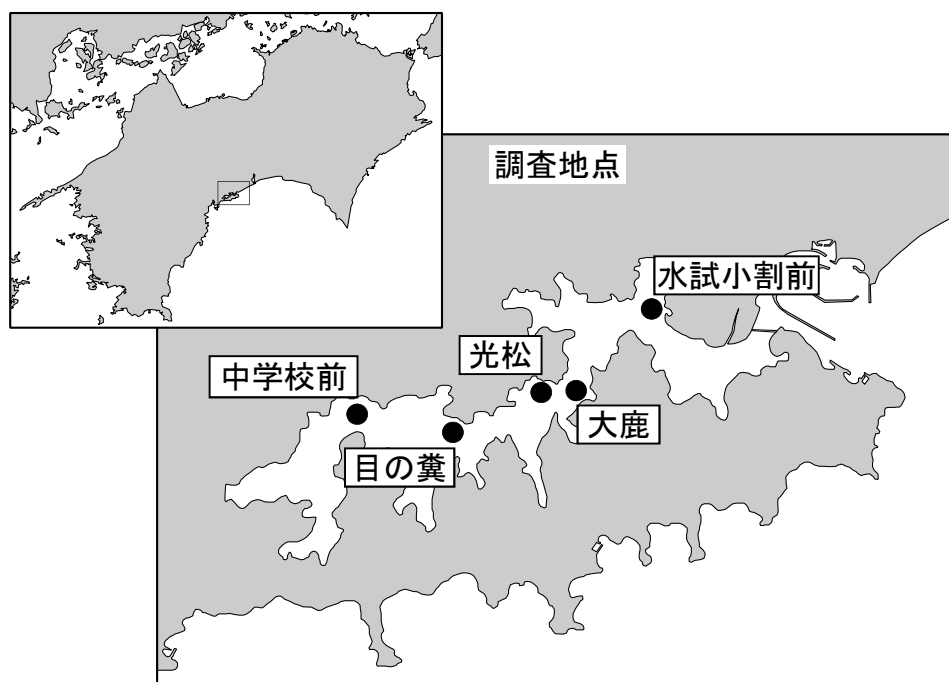
湾内の溶存酸素濃度は5.90～9.81mg/lで、前回より1mg/l上昇していました。

プランクトン(表4・5)

透明度は4.9～6.2mでした。

検鏡の結果、ヘテロカプサ・トリケトラ、ヘテロカプサ・ランセオラータ等がやや多く確認されました。有害種は確認されませんでした。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲む等して、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。



環境調査結果表(水温・塩分・プランクトン等)

表1 水温(°C)

調査地点	中学校前	目の糞	光松	大鹿	水試小割前	漁場平均 ※	前回調査(H25.1.11)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	11.54	10.85	11.21	11.22	12.47	11.09	11.68	▲ 0.58
2m	12.42	11.28	12.87	13.25	12.48	12.47	11.73	0.73
5m	12.50	12.40	13.13	13.36	13.58	12.96	11.74	1.22
10m	11.31	11.22	12.13	12.18	-	11.84	11.79	0.05
B-1m	11.37	11.59	11.59	11.65	13.10	11.61	12.06	▲ 0.45

表2 塩分

調査地点	中学校前	目の糞	光松	大鹿	水試小割前	漁場平均 ※	前回調査(H25.1.11)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	31.35	30.73	30.79	30.69	32.26	30.74	33.82	▲ 3.08
2m	32.22	31.20	32.30	32.66	32.26	32.05	33.83	▲ 1.78
5m	32.96	32.97	32.95	33.00	33.03	32.97	33.83	▲ 0.86
10m	32.89	32.88	33.05	33.03	-	32.99	33.86	▲ 0.87
B-1m	32.90	33.01	33.01	33.02	33.11	33.01	33.93	▲ 0.92

表3 酸素濃度(mg/l)

調査地点	中学校前	目の糞	光松	大鹿	水試小割前	漁場平均 ※	前回調査(H25.1.11)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	9.81	9.74	9.58	9.56	8.67	9.63	8.36	1.26
2m	9.73	9.59	8.84	8.62	8.65	9.02	8.27	0.75
5m	9.72	9.10	8.73	8.33	8.26	8.72	8.21	0.51
10m	6.20	8.89	8.50	8.56	-	8.65	8.14	0.51
B-1m	5.90	7.37	7.79	7.90	8.09	7.69	8.00	▲ 0.31

※ 目の糞・光松・大鹿の平均値

表4 水深・透明度(m)

調査地点	中学校前	目の糞	光松	大鹿	水試小割前
水深	13.0	16.3	17.6	17.4	9.8
透明度	4.9	5.9	6.0	6.2	6.0
前回透明度	4.9	5.6	6.9	7.0	7.0

表5 プランクトン(cells/ml)

		ヘテロカプサ・トリケトラ	ヘテロカプサ・ランセオラータ	プロロセントラム・トリエステイナム	ジャイロディニウム属 (ドミナンス、スピラレ)
中学校前	0m	180	70	81	0
	2m	230	400	18	2
	5m	230	330	2	0
目の糞	0m	5	80	54	0
	2m	76	290	25	1
	5m	155	120	13	1
光松	0m	29	250	106	3
	2m	39	260	40	3
	5m	33	110	30	6
大鹿	0m	7	18	34	1
	2m	13	37	46	0
	5m	11	29	21	1
水試小割前	0m	1	3	3	3
	2m	1	8	5	0
	5m	2	1	4	1